

随意契約結果調書

所 管 課	企画政策課	
契 約 の 件 名	垂水市ふるさと応援寄附業務委託	
随意契約の根拠	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定による	
当該随意契約を適用した具体的理由	<p>ふるさと納税の寄附額増加に向けて、シティセールスの充実や寄附者ニーズの汲み取り、情報発信等を迅速かつ確実に行う必要がある。目的達成のためには、幅広い実務的な知識と組織体制の保有が必須であり、当該業務の履行が可能な事業者が特定される業務となる。</p> <p>また、ふるさと納税制度の意義のひとつとして、生まれ故郷や応援したい地域への力になることができる制度であるとされている。寄附金は、地域内で循環することで、地域経済の発展に寄与する貴重な財源である。したがって、垂水市内の事業所を選定することが、より適切であると判断したところである。</p> <p>以上のことから、上記根拠法令に基づき随意契約を締結している。</p>	
工事場所、履行場所 又は納入の場所	垂水市内及びふるさと納税ポータルサイト等	
工 事 概 要 又は業務概要	令和4年度垂水市ふるさと納税コールセンター等業務委託	
工 事 種 別 又は業務区分	ふるさと納税制度に関する業務	
工事期間、履行期限 又は納入期限	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
契 約 の 相 手 方	住 所	鹿児島県垂水市浜平2036番地6
	会 社 名	株式会社垂水未来創造商社
	代 表 者 名	代表取締役 園田純俊
予 定 価 格	非公表	
契 約 金 額	36,647,000円（税込）	
契約の相手方の選定 経過及び当該相手方 を選定した理由	<p>「株式会社垂水未来創造商社」は、平成29年度から令和3年度までの5年間、本業務を受託しており、その期間で寄附実績額や返礼品事業者が増加するなど、本市への利益増進に貢献した実績を有している。</p> <p>加えて、これまで地元事業者との緊密な連携により、垂水市の特産品等に対する幅広い商品知識を蓄積しており、これによるきめ細やかな寄附者対応など、安定したコールセンター業務の継続実績がある。</p> <p>以上の理由から、垂水市内の事業所であり、かつ、幅広い専門的な経験、実務的な知識と組織体制を保有している同社を契約相手と選定している。</p>	

随 意 契 約 結 果 調 書

所 管 課	企画政策課
契 約 の 件 名	垂水市公式LINEアカウント開設業務
随 意 契 約 の 根 拠	(地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定による)
当 該 随 意 契 約 を 適 用 し た 具 体 的 理 由	<p>①本業務は、LINE株式会社（以下「LINE社」という）やトランスコスモス・オンライン・コミュニケーションズ株式会社（以下「トランス社」という）を含む共同出資会社が開発したソフトウェアKANAMETO（以下「ソフトウェア」という。）を利用し、LINEアプリを活用した情報発信を行うものである。上記ソフトウェアは、LINE社が開発当初から開発に加わっており、LINEアプリとの調整や連携が他事業者の同様サービスより優れている。</p> <p>また、上記ソフトウェアが実装しているセグメント配信やアンケート機能、チャットbotやサーベイ機能等が、本市のLINEアプリを活用した情報発信の仕様に整合しており、本市が目指すLINEアプリを活用した情報発信に必要不可欠なものである。</p> <p>②本委託業務の一つに含まれる運用代行業務とは、「LINEタイムラインの作成・投稿・管理（随時）、キーワード応答メッセージの作成・更新・管理、LINEによる定期配信（週1回）、機能KANAMETOの管理・技術支援」といった内容が含まれる。これにより、職員の負担軽減、業務効率化が図られ、必要な情報が迅速に利用者へ届けられることとなり、利用者満足度の向上にもつながる。</p> <p>このことから、上記ソフトウェアを使用し業務を行うことで、本市がLINEアプリを活用した情報発信として目指す、必要な情報を必要な人に、わかりやすい形で、かつリアルタイムで届けることが可能となる。</p> <p>以上より、ソフトウェアの取り扱いや業務委託内容等を勘案し、特定の者と契約をしなければ、目的を達成することが困難となることから随意契約するものである。</p>
工 事 場 所 、 履 行 場 所 又 は 納 入 の 場 所	垂水市役所内
工 事 概 要 又 は 業 務 概 要	垂水市公式LINEアカウントのシステム構築、システム運用・保守、運用代行
工 事 種 別 又 は 業 務 区 分	委託業務
工 事 期 間 、 履 行 期 限 又 は 納 入 期 限	令和4年4月15日 ~ 令和5年3月31日

契約の相手方	住 所	鹿屋市白崎町2番8号のだビル204号
	会 社 名	株式会社ロボネット・コミュニケーションズ
	代 表 者 名	代表取締役 中窪 由紀生
予 定 価 格	非公表	
契 約 金 額	2,893,000円（税込）	
契約の相手方の選定 経過及び当該相手方 を選定した理由	九州管内では唯一のトランス社の販売代理店であり、運用代行業務を請 け負うことができる唯一の事業者であるため。	